

目黒労協 2026春季闘争ニュース

No.26-04 2026年2月1日

発行:目黒地区労働組合協議会/教官部

【HP】<http://meguro-rokyo.jp/>

メール:union@r05.itscom.net



すべての労働者の大幅賃上げを！26春闘スタート



1月14日 経団連包囲行動(全労連 HP より)

目黒労協 春闘方針案より

- ・物価高騰による実質賃金減少分を上回る大幅賃上げを！
 - ・最低賃金は全国一律で今すぐ1,500円以上に、そしてめざそう2,000円を！
 - ・非正規労働者の処遇改善と男女同一労働同一賃金確立！
- などなど、目黒労協第73回委員会で春闘方針を！

2月3日(火) 19:00～ 鷹番住区センター

26年のスタート 団結旗開き

1月10日(土)正午より、「2026年 目黒労協・団結旗開き」を、東京科学大学生協食堂「つばめテラス」で開催。組合員や多数の関係組合・団体より、計40名の参加があり、新しい年のスタートをきることができました。(目黒労協/編集委員)

ウェルカムゲーム

開会前はプロジェクターを使用し、ウェルカムドリンクとボウリングゲーム(ニンテンドーSwitch)を行い、優勝は萩尾弁護士(しいの木法律事務所)でした。ほとんどの方が初めてのゲーム体験でしたが、意外と高得点が出されており、びっくりでした。



ご来賓・争議団・関係団体など

東京地評：井澤事務局長、目黒区労連大田区労協など各労働組織からご挨拶いただきました。また、今年は多くの争議団、住民団体などからもご参加いただき、挨拶をいただきました(*配布した資料などは労協HPに収録しましたので、こちらもよろしく)。

なお、ご参加いただいた団体・争議団は次の通りです。

〔東京公害患者と家族の会〕 〔渋谷共同法律事務所〕 〔しいの木法律事務所〕 〔日本共産党目黒区議団&目黒地区委員会〕 〔れいわ新選組目黒区議〕 〔日本国民救援会目黒支部〕
〔東京大学停学被処分者〕 〔東京公務公共一般&スクールカウンセラー争議者〕 〔全国一般神奈川地本&ミニサーキットヨコハマ争議者〕 〔コミュニティユニオン東京湊支部厚生会分会(古川橋病院・被解雇者)〕



訴える萩尾弁護士と被処分者



全国一般神奈川地本のみなさん

労協加盟労組もすべて発言。〔JMITU 目黒地域支部〕〔目黒区職労〕〔めぐろユニオン〕〔東京土建目黒支部〕〔大東通信機労組〕〔東工大職員組合〕

ビンゴ大会と南部合唱団演奏

恒例の景品獲得ビンゴ大会！ 3×3 のビンゴが、なかなか揃わずビンゴ！にならない？ それでも次々にビンゴ！が出はじめ、景品全て渡すことができました。今回も景品提供をいただいた、労金五反田支店・こくみん共済中南部支所様、ありがとうございました。また、同様に景品提供いただいた執行委組合のみなさん、ご協力ありがとうございました。



東京科学技術大学「つばめテラス」スタッフのみなさま、ごちそうさまでした！（*ちなみに、東京科学技術大生協の組合は、「大学生協東京地区統一労組」に加盟しており、目黒労協にも加盟していただいています）。

閉会あいさつ&団結ガンバロー

新任事務局長の閉会挨拶、そして「団結ガンバロー！」で閉会となりました。

区内労組の旗開きに参加

高砂自動車労組は「餅つき」も

1月11日(日)に行われた高砂自動車労組の旗開きに参加させていただきました。会社構内で朝9時より旗開きですが、その開始前から餅つきが始まっています。杵と臼でつく、本格的な餅つきで



す。コロナの前は近所の方々にも声をかけ大規模に行っていましたが、コロナ以降はこじんまりと会社・組合関係者で行っています。会社社長や所長さんなども挨拶され、労使でライドシェアへの対応協力があるかと思えば、経営に関しては厳しさを主張もされなど、良好な労使関係と感じました。毎年の取組みとはいえ、やはり今年ももち米の値段が、いつもより相当値上がりしていたとのこと。仕事上がりの組合員の方々も、次々に参加していました。お餅と豚汁、みかんなどをいただき、朝からお腹いっぱいとなった旗開きでした。(目黒労協/編集委員)

いつも盛大な土建目黒支部

東京土建目黒支部の旗開きが1月17日(土)夜、区内の中国飯店「花壇KADAN」で開催されました。会場には、青木区長をはじめ多くの議員、関係団体や組合員が参加し、労協からは2名が来賓として参加しました。1月17日は阪神大震災から31年めの日、多くの来賓から安心安全な街づくりでの行政と建築業者の役割が訴えられました。区長より「リフォーム助成も実績を増やしている」と報告がありました。私も、東京土建の方の助言でリフォーム助成を受け、その実績に一役かいたしましたが、欲をいえばもう少し上限額を上げて欲しいものです。今年は恒例の抽選会がなく、当たった時の「ひと言」のために考えた一句を披露できなかったのが残念です。なのでここで披露します。「立食で 速くまわるね 酔いと疲労」お粗末さま。(参加した目黒労協役員)



今年の正月もみんなて歩きました



品川 荏原七福神めぐり

1月4日(日)、目黒地区労務所を維持する会(略称：維持する会)による「荏原七福神めぐり」に参加しました。JMITU 目黒地域支部・めぐろユニオンの組合員が衷心に 8人が参加、西小山駅前を出発し大井町駅まで、約3時間半で1万2千歩を歩きました。このコースでは、特に弁財天がある蛇窪神社(上神明天祖神社)が有名で、社にたどりつくまで長蛇の参拝者でした。全長約6.5Kmの工程を、何とか全員で無事に完歩し、

大井町駅近くの福祿寿(大井蔵王権現神社)に到着。そのあとは全員で遅めの昼食を駅前の居酒屋で、乾いたのどに麦酒が大変おいしかったです。維持する会の「七福神めぐり」は毎年恒例になっており、来年も元気に参加したいと思います。参加されたみなさん、お疲れ様でした。

(JMITU 目黒地域支部/通信員)

年末行事と地域共同での宣伝

めぐろユニオンは恒例の「望年会」

あなたも「めぐろユニオン友の会」へ！

12月20日(土)の午後、めぐろユニオンとユニオン友の会合同の「望年会」が、上目黒住区センターで行われ、12名の関係者が参加しました。あわただしい年末での行事でしたが、久しぶり参加の方も何人か加わり、楽しい交流の場となりました。この「めぐろユニオン友の会」は、30数年まえにめぐろユニオンを立ち上げた際、組合員が少なく資金も担い手も不足しているため、現役の組合や組合員たちがユニオンをささえるため、立ち上げた組織です。ユニオンが独り立ちしている現在も、ユニオンの活動を「支える」ため存続していますが、さらに発展をめざし新たな会員も募集しています。特に「現役」組合員のみなさん、こんな支援活動もいかがでしょうか。(めぐろユニオン友の会/会員)



最低賃金引き上げを求めて

12月20日(土)の午前中、学芸大学駅前で「東京最賃 1,226 円」「最賃の大幅アップを！」と、



労用主催で宣伝行動。組合員 14 名が参加し、チラシ入りティッシュも 300 個を配布しました。当日は朝から天気が不安定でしたが、開始の 11 時からティッシュを配り終える頃まで、なんとか降り止んでくれるという「天の恵み」でした。また、「夜より昼間の方が受け取りが良い」との読みも当たり、短時間で効果的な宣伝ができたとの感想もありました。宣伝方法について、今後いろいろな工夫していきたいと思います。

(目黒労協/編集部)

年末連帯カンパへのご協力、ありがとうございました！

昨年末にて取り組みました『健康問題の点検の意味を兼ね、また労働者の連帯の意思を再確認するための、争議支援・職業病・長期闘病組合員・事件関係者激励の年末連帯カンパ』に、合計 79,567 円のご協力をいただきました。取り組み主旨をご理解いただき、カンパにご協力いただいた組合・組合員の皆様、大変ありがとうございました。いただいたカンパは 5 名の長期闘病組合員、および東京争議団・明乳争議団・国民救援会にお渡ししましたので、報告致します。多くの皆様のご協力、大変ありがとうございました。